

# 子どもたちの声を聴きました！

次期我孫子市子ども総合計画策定にあたり、学校で意識調査を行いました。

アンケートの最後に設けた自由記述欄では、子どもたちからさまざまな意見や希望の  
声が届き、市政や学校運営の参考とするため、所管課や学校等に情報共有します。

## 【 調査概要 】

調査期間：令和6年1月9日～1月31日      対象者：小学5年生、中学2年生

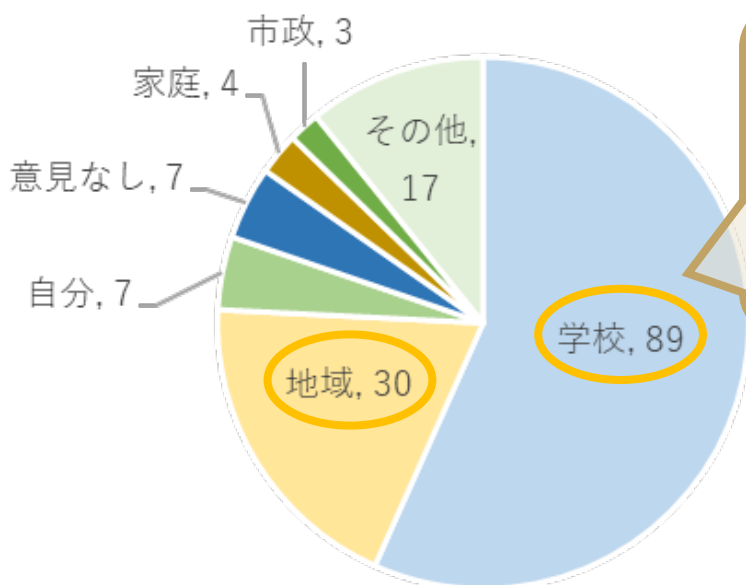
回答数：小学5年生558人、中学2年生346人

（うち自由記述回答数：小学5年生84人、中学2年生73人）

『みなさんが我孫子市でもっと楽しく生活したり、学校に行けたりするためには？』

自由な意見や希望を聴きました。

## 自由記述意見の分類（件数）



学校内でアンケートを実施したこと、  
また、過ごす時間が長いことなど  
から、**学校**に対する意見が**57%**と  
1番多く、次いで、**地域**に対する意見  
が**19%**でした。

学校に対する意見の内訳は、

- 1.先生(18件)、2.授業・クラス(17件)、3.いじめ(12件)
- 次いで、施設・備品(11件)、ともだち(9件)、部活(9件)と続きます。



## ★子どもたちから届いた意見の一部と我孫子市からの回答を紹介します★



1位 学校 (89件)	「学校の遊具を増やしてほしい」「部活の楽器や備品を新しくしてほしい」 「部活動の時間が少ない」「部活動の時間をもっと増やしてほしい」 「部活動の指導員を配置してもらいたい」「体育座りを廃止してほしい」 「ジャージ登校を許可してほしい」「発展的な学習の時間をもっと増やしてほしい」
2位 地域 (30件)	「おまつりやイベントなどを増やしてほしい」「公園の遊具を増やしてほしい」 「お店やショッピングモールを増やしてほしい」「夜暗いので、街灯を増やしてほしい」 「子どもが楽しく、仲良く、安全に遊べる場所がほしい」
3位 自分 (7件)	「習い事と勉強の両立ができない」
その他の意見	「お花を増やしてほしい」「いろいろな人と関わられるようなイベントをやりたい」

### Q&A

1	意見	「勉強する場所（自習室）がほしい」
	回答	アビスタの個人学習室や手賀沼のうなきちさん家（けやきプラザ1 1階）、近隣センターのフリースペースなどで勉強できます。 利用できる時間、利用の決まりなどについては、各施設へお問い合わせください。
2	意見	「自転車が通れる道が狭い」「ガードレールを増やしてほしい」
	回答	通学路のことで困っていることや気がついたことなどがあれば、学校の先生に伝えてください。通学路安全推進会議で話し合っ、対応を検討します。
3	意見	「子どもの意見も聞いた方がいいと思います」
	回答	我孫子市では、2年に1回、子ども議会を開催しており、小・中学生から我孫子市に対する意見や要望を聴き、今後のまちづくりの参考としています。何か意見があれば、児童会や生徒会、学校の先生に伝えてください。

## こどもまんなか こども家庭庁

すべてのこどもが幸せな生活を送ることができる社会を目指して、その基本的な考え方をはっきりとさせ、国や都道府県、市区町村など社会全体で、こどもに関する取組「こども施策」を進めるために「こども基本法」がつけられました。国や都道府県、市区町村は、こども基本法の内容にそって、こどもの意見を聴きながら、こどもに関する取組を進めていきます。

我孫子市は、『こどもまんなか応援サポーター』として、子ども・若者みなさんの意見を大事にします。みなさんの意見に耳を傾け、実現できるかどうかを考えながら、子ども施策を進めていきます。

我孫子市役所 子ども支援課 計画推進係